

aiameguyuu さんの体験記第 19 話です。

---

2008 年 2 月末。延び延びだった家を建築し、念願の一戸建てを手に入れた。

引っ越しが大変だろうと、母が手伝いに来てくれた。

想像より疲れて体に負担が来るだろうと思ったからだ。

どうってことないのに、と思ったけど、その前に僕がひどい風邪をひいて引っ越し準備どころではなかった。正直来てくれて助かった。

台所回りのものを段ボールに詰め、近所に引っ越しだったため、食器類は梱包せずにそのまま運んだ。

引っ越し当日は父母、兄家族が手伝いに来てくれた。

午前中に荷出し、荷入れもすんだ。

後は段ボールを開け、しまっていく作業。

お昼に義姉の作った赤飯をいただいた。

疲れただろうから実家で休んでいいよ。というお言葉に甘えて、実家に行く。

次の日も片づけをしてくれ、ほとんどの段ボールが片付いた。

リビング、キッチン、寝室はすぐに使える状態。

とても助かった。

広くて新しい家。ここがこれからの私たちの家だ。

とてもうれしかった。

(続く)